

平成26年度第4回契約監視委員会が、平成27年3月25日(水)、労働者健康福祉機構18階会議室において開催されましたので、その議事概要についてお知らせいたします。

平成26年度 独立行政法人 労働政策研究・研修機構 第4回契約監視委員会議事概要

開催日及び場所	平成27年3月25日(水) 13:00～13:45 開催場所: 独立行政法人 労働者健康福祉機構18階会議室	
委員	委員 田極春美 (三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株)主任研究員) 委員 山本勲 (慶應義塾大学商学部教授) 委員 竹内啓博 (公認会計士) 委員 東ヶ崎将 (JILPT監事) (議事進行) 委員 中川幸雄 (JILPT監事 (非常勤))	
審議対象期間	1. 平成27年1月5日～平成27年3月24日に契約締結された案件 2. 平成27年4月～平成28年3月に契約締結予定の案件	
1. 競争性のない随意契約 (平成27年1月5日～3月24日 契約締結)	0 件	
2. 一者応札・一者応募 (平成27年1月5日～3月24日契 約締結)	1 件	
委員からの意見・質問、それ に対する回答等	意見・質問	回答等
	下記のとおり	下記のとおり

意見・質問	回答等
機構側から、審議案件について契約概要を説明し、全体をご審議いただいた。	
1. 随意契約案件 (平成27年1月5日～3月24日契約締結)	該当案件なし
2. 一者応札・一者応募案件 (平成27年1月5日～3月24日契約締結)	
<b>【案件1】</b> 英文冊子「Labor Situation in Japan and Its Analysis 2014/2015」及び「Japanese Working Life Profile 2014/2015」の発送の委託について ・委託内容は、一者応札になるような特殊な内容ではないので、複数業者が応札しやすくなるよう、調達スケジュールの見直し等改善が必要ではないか。	・調達スケジュールについては、発送作業内容及び発送予定日を早めに確定し前倒しする。また、他の案件で契約している発送委託業務契約に含むことが出来ないか、発送業務のみ委託し送料を委託内容から外す等、次回契約に向けて改善策を検討した上、実施したい。
3. 契約事前点検 (平成27年4月～平成28年3月)	
<b>【前回競争性のない随意契約について】</b> ・前年度までに審査済みの案件が多く、おおむね随意契約でやむを得ない案件だけ残っているので、契約は妥当と思われるが、価格交渉はきちんと行う必要がある。また、価格交渉の証跡を残しておくといよい。	・価格交渉は行っているが、オンラインデータベース検索サービス等、交渉を行っても値引きが難しいものもあった。また、価格交渉の証跡を残すようにする。
4. 委員最終意見	
本日の審議を踏まえ、競争性を確保し一者応札が発生しないよう、引き続き努力していただきたい。	